

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	精神疾病患者通院医療費給付事業	コード	02-02-03-01
		担当課・係	保健課健康係
		担当者	民
事業実施期間	昭和51年4月1日		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあられるまちづくり	
	中項目(基本施策)	健やかで生き生きしたまちづくり	
	小項目(施策)	精神保健（相談窓口の充実）	
		電話	64-1820

事業について	
目的 (何のために)	精神障害者が通院を中断することなく、適切な医療を受けられるように医療費支給をおこなう。
対象 (誰・何を対象に)	市内に住所を有する国民健康保険法の規定による被保険者である精神障害者で、障害者自立支援法の規定による自立支援医療費の支給を受けている者。
内容	適正な医療費の給付

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
精神疾病患者通院医療費支給額	1,773,401 円	3,078,133 円	
精神疾病患者通院医療費支給人数	422 人	425 人	
精神疾病患者通院医療費支給延べ人数	1,428 人	1,455 人	
対象者延べ人数	1,667 人	1,626 人	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,769	国庫補助金等	3,078	直接事業費	1,305	国庫補助金等	4,383
	人件費	3,091	受益者負担	1,305	人件費	0	受益者負担	0
	合計	4,860	市債 一般財源等	4,860	合計	4,383	市債 一般財源等	4,383

必要人員	0.51 人	0.25 人	
結果指標名	精神疾病患者通院医療費支給人数	精神疾病患者通院医療費支給人数	
結果指標量	422	425	
単位	人	人	
対前年比	-	100.71%	0.00%
活動にかかるコスト	4,860,000 円	4,383,000 円	
単位当たりコスト	11,517 円	10,313 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	通院の医療費を支援することで治療の中断や症状の重症化を防止することができ、精神障害者の自立した生活を保持することができる。		
成果指標名	支給率	式又は説明	精神疾病患者通院医療費支給延べ人数 / 対象者延べ人数
	17年度	18年度	
成果指標量	86	90	
対前年比	-	104.43%	0.00%
到達目標値	95	到達目標年度	H20年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 備前市精神障害者医療費給付条例
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大きい
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	
妥当性評価 <A~E>		B
課題認識	備前市精神障害者医療費給付条例の規定により本市が事業を実施することは妥当である。精神疾患の治療を継続して行うことを支援するため、受給者からの申請に基づき医療費の給付を行っている。	
効率性評価 <A~E>		B
課題認識	受給者からの申請に基づき、年3回、4か月分ずつ医療費を償還給付している。受給者の増加が予想されるため、事務の効率化を図る必要がある。	
有効性評価 <A~E>		B
課題認識	精神疾患治療の継続を支援するため、新規対象者には保健師による訪問指導等により制度の説明と理解を深め、申請をすすめていく必要がある。	

平成19年度の状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	新規対象者には保健師による訪問指導等で制度の説明を行って申請をすすめて、年3回、受給者からの申請に基づき、医療費の給付を行う。
目標値	結果指標量	440	結果指標量	
	成果指標量	93		

総合評価	精神疾患の治療には継続的な通院と服薬が必要である。制度利用により精神疾患の治療が継続され、治療の中断や症状の重症化を防止することができ、精神障害者の自立した生活を保持することができる。受給者の増加が予想されるため事務の効率化を職場内でも検討し、新規対象者にはひきつづき保健師による訪問等で制度の説明を行い、申請をすすめていく必要がある。	評価区分 <A~E>	B
------	--	------------	---

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
--------------	---	---

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果